

## 令和元年度 事業報告

平成から令和へ、新しい時代を迎えた大川市シルバー人材センターは、会員の真摯な就業努力により各方面より高い評価を得ている。元年度においても安全・適正就業の徹底と会員拡大、就業機会の拡大を事業計画の中心に据えて、健全な財政運営の維持と地域住民や事業所等の幅広いニーズに対応すべく、柔軟かつ効率的な組織体制づくりに重点を置き、さらに財政基盤の確立のため福岡県シルバー人材センター連合会と連携した派遣事業の取り組みを行った。

安全就業については、健康・安全祈願祭を開催し、会員の健康・安全に対する意識の高揚を図った。また、安全パトロールの実施や、安全就業推進大会において高齢者の交通安全研修を実施し注意喚起を行うとともに、転倒による事故防止に努めるようお願いした。適正就業については、「適正就業ガイドライン」に沿って会員及び発注者への理解を深め、新規入会会員や未就業会員への仕事の提供などワークシェアリングにより就業の適正化に努めた。

会員の状況については、新規入会説明会の随時開催、会員1人1名勧誘活動、職種を絞った会員募集、女性会員の募集強化、高齢者被保険者証交付対象者へのチラシ配布などの取り組みや、老人クラブ会合へ出向いての勧誘、退会会員の抑止に努め、一定の成果は得られたものの、依然として減少傾向にある。

さらに若年高齢者の入会が少なく、事業を支える会員の高齢化が顕著となり、会員の加齢による体力・健康面での不安、病気、家族の介護等の理由により就業できない会員が増加。特に、除草や草刈、植木剪定など発注者の要望に対応が遅れたり、受注が出来ないなど、迷惑をかける事態となり、引き続き喫緊の課題となっている。

契約金額については、請負・委任の受託事業、独自事業、介護予防・日常生活支援総合事業は、公共、民間ともに前年度実績を上回った。一方、シルバー派遣事業は市及び事業所の要望に対応したが、年度途中で終了した契約や、年度末に突然発生した新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり減少した。前年度実績を下回らないよう会員及び役職員一丸となって努力したが、結果的に目標には僅かながら届かなかった。

センター事業の普及啓発については、大川木工まつりにおけるチャリティーバザールの益金寄附や清掃奉仕活動、市庁舎への門松贈呈等の活動が地方紙に掲載され、当センター会員のボランティア精神を示すことが出来た。又、会員手づくり作品展示即売会に引き続き開催した、ひな祭り「さげもんフェア」では、報道機関の取材を受け、会員の手づくり作品やセンター事業のPRを行った。

以下、令和元年度の事業概要、会員の状況及び事業実績等について報告いたします。

公益社団法人大川市シルバー人材センター事業概要

1. 雇用によらない臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務に係る就業機会の確保事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

就業開拓提供事業

(1) 受託事業(一般)

項目	令和元年度目標	令和元年度実績	達成率(%)	前年度対比(%)
就業延べ人員 (人日)	21,800	17,890	82	△ 2.3
契約金額 (円)	109,875,000	109,263,876	99.4	2.5

(2) 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するために、独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

事業名	就業実人員 (人)	就業延べ人員 (人日)	契約金額 (円)
ひなかざり・手芸製作販売	20	249	1,142,840
木工製品製作販売	6	28	79,000
刃物とぎ出張サービス	9	110	293,020
しめ縄・門松製作販売	7	67	458,400
野菜販売	4	8	18,380
豚汁・炊き込みご飯販売	6	17	52,250
さげもん・まり教室	1	24	48,000
実績	53	503	2,091,890
目標	70	1,040	3,205,000
達成率(%)	75.7	48.4	65.3

① 展示即売会の開催

会員が製作したさげもん、木工製品、手芸品、また、会員が作った野菜を持ち寄って販売した。

- ・ 1月18/19日の2日間、大川市シルバーワークプラザにおいて、会員手作り作品展示会（即売会）の開催

（豚汁・炊き込みご飯・おでん販売）

- ・ 1月20日～3月31日 約2ヶ月の間、シルバーワークプラザにおいて、さげもんフェアの開催（2月11日・24日・3月21日の祝日は休み。）

ホームページ・チラシでPR、西日本新聞、毎日新聞、地元新聞社掲載

② 市役所売店において、作品展示即売（1/8～3/31）

③ 市役所ロビーにおいて、会員の作品展示販売（1/8～3/30）

### (3) 介護予防・日常生活支援総合事業

居宅要支援被保険者を対象に訪問型サービス事業を実施した。(市委託事業)

	件数(件)	就業実人員(人)	就業延べ人員(人日)	契約金額(円)
実績	21	11	1,351	1,712,240
目標	-	15	1,165	1,521,000
達成率(%)	-	73.3	116%	112.5%

## 2. 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業 (公益目的事業)

### (1) 派遣事業

公共・民間 / 件数	就業実人員(人)	就業延べ人員(人日)	契約金額(円)	センター手数料等(円)
公共 (6件)	25	1,609	9,170,607	552,646
民間 (4件)	11	433	3,026,559	190,795
合計	36	2,042	12,197,166	743,441
目標	34	2,070	12,663,000	1,075,000
達成率(%)	105.8	98.6	96.3	69.1

## 3. 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するため、普及啓発事業等及び情報の提供 安全・適正就業事業、研修・講習事業、助言等事業、調査研究事業を実施 (公益目的事業)

### 普及啓発事業

#### (1) 広報活動

① センター会報「シルバーおおかわ」の発行とチラシを市報へ折込み、全世帯へ配布した。

##### ・会報

発行日	1月1日(56号)号の市報折込
配布部数	13,600部

##### ・チラシ

発行日	9月15日、11月15日・3月1日号の市報折込
配布枚数	各 13,600枚
健康課	毎月、高齢者被保険者証交付対象者へチラシ送付

##### ・市報掲載

掲載日	内容
毎月1日・15日号	センター事業・講習会案内

② イベントへの参加によりセンター事業のPRに努めた。

イベント名	開催日	開催場所	内容	参加数
大川木工まつり	10月12.13.14日	大川中央公園広場	チャリティバザール、だご汁販売 まり、手芸品、皮製品	76名

③ 市行政及び市議会へセンター事業への支援要請行動を実施した。

④ 地元新聞社等へセンター活動の情報提供と取材依頼に努めた。

⑤ イベント、講習会等の開催等情報を発信するため、ホームページによるPRに努めた。

## (2) 社会参加事業（ボランティア活動）

ボランティア名	実施日	参加人数	実施場所
清掃奉仕活動	10月15日	90名	大川中央公園広場
門松寄贈設置	12月21日	4名	大川市役所正面玄関

## 安全・適正就業推進事業

### (1) 安全就業対策

#### ① 安全就業出発式

7月の全国安全週間に伴い、6月30日就業前に、会員へ事故報告、安全面を呼びかけ、安全心得の朗読をし安全意識の徹底に努めた。(45名参加)

#### ② 安全就業推進大会の開催

開催日	開催場所	内 容	参加数
7月30日	ワークピア大川 多目的ホール	・講演「交通安全講習会」 筑後警察署 交通指導係長 長田康宏氏	62名

#### ③ 安全就業巡回指導の実施

実施日	7月23日・9月20日・10月29日・11月20日・12月24日	5回実施
実施場所	市内全域 各就業場所	
実施内容	保護具の装着、転落防止策、作業周辺の整理、飛散状況、作業用看板の設置をもとに安全評価する。(評価カードを班長へ配布)	

#### ④ 安全就業促進大会(連合会主催)への参加

開催日	場 所	内 容	参加数
7月10日	福岡市立東市民 センター	事例発表・交通安全講話・記念講演・安全就業宣言	5名

#### ⑤ 安全意識の高揚

- ・ 安全就業実施中の旗の掲揚
- ・ 安全掲示板を設置し、無事故の日数状況を掲示。事故防止に努めた。
- ・ 安全・適正就業推進委員会を年3回開催し、安全等の対策を検討し推進した。
- ・ 会員へ安全だよりを年2回配布し、安全意識の啓発に努めた。
- ・ 就業会員のヒヤリ・ハット報告書をもとに安全対策を協議し、会員へ周知した
- ・ 健康・安全祈願祭を開催し、会員の健康、安全意識の啓発を行った。

⑥事故発生状況（傷害3件・賠償0件 計3件）

事故種類	性別/年齢	仕事内容等	事故の状況
傷害事故	女性/74歳	除草作業(就業中)	発注者宅で除草作業中、庭石に躓き転倒し、左膝を強打(左膝関節内骨折)
	女性/78歳	清掃作業(途上)	清掃作業終了後、自転車で帰宅中に、水溜りを避けようとして転倒。アスファルト路面で左膝を強打。
	女性/70歳	清掃作業(途上)	清掃作業終了後、バイクで帰宅中に、路肩の砂利にハンドルを取られ転倒。左膝、右足、右膝、腰を強打。

相談事業

① 就業相談の実施

項目	対応
就業相談	事務局窓口において、常時相談に応じた。

② 入会説明会

一般市民を対象に入会説明会を実施した。

開催日	開催数	参加人数	入会者数	説明内容
定期毎月第4水曜日/随時	30回	33名	25名	センターのしくみ

研修・講習事業

① 講習会の案内を市報、ホームページに掲載し、一般市民と会員を対象に技能講習会を実施した。

講習会名	開催日	講習内容	講習会場	参加者
草刈機械操作講習会	9月18日	草刈機操作	シルバーワークプラザ	24名
介護予防講習会	9月27日	健康体操「自彊術」	ワークピア大川	19名
料理講習会	11月19日	手早くできるおせち料理	勤労青少年ホーム	17名
失敗しない野菜作り講習会	2月6日	失敗しない野菜作りについて	ワークピア大川	22名

② 九州ブロック、筑後ブロック、福岡県シルバー人材センター連合会が主催する研修会等へ参加した。

- ・ 役職員の能力向上のため、県連合会等の研修等に積極的に参加した。

事務局長会議・職員(業務・会計)研修会、安全・適正就業推進員研修会、派遣実務担当者研修会  
子育て・福祉・家事援助サービス研修会、職業紹介責任者講習会、派遣元責任者講習会等

- ・ 会員対象研修会・講習会

研修会名	開催日	講習内容	講習会場	参加者
会員対象福祉・家事サービス研修会(連合会主催)	2月13日	体験発表(4名) 記念講演「いつまでも元気で輝ける秘訣」 講師 地域活動推進室 室長 恒松伴典氏	レソラNTT 夢天神ホール	3名